

●令和5年度までのスケジュール（案）

《令和5年度（中間見直し時期）までに取り組むべき事項》

方向性・テーマ	基本施策	実行プラン	参考となる取り組み	R1（9月～）	R2	R3	R4	R5
中間年度見直し								
（情報・知理解）	基本施策 (1) 芸術文化活動の情報発信体制の充実 (2) 芸術文化がもたらす魅力を伝える活動の推進	① 芸術文化活動情報発信の基盤整備 ・ 芸術文化情報発信サイトの整備 など	・ 芸術文化情報発信サイトの整備 など	サイトイメージに関する情報収集	→	サイトの基本機能整理	仕様書作成（機能詳細整理） 管理・運用の検討	アンケート配布・回収 内容検討 最終調整
		② 芸術文化に関する情報内容の充実 ・ 芸術文化情報誌の作成研修 ・ 広報「大野城」や大野城まどかびあ情報誌などの配架場所の増設 など	・ 芸術文化情報誌の作成研修 ・ 広報「大野城」や大野城まどかびあ情報誌などの配架場所の増設 など	—	広報紙配架場所調査方法の検討	まどかびあ協議	情報の森整備協力	情報発信方法の確認、検討 プランに関する市ホームページの作成、公開
2（参加）	(1) 芸術文化に興味を持ち、誰もが体験・鑑賞できる環境づくり (2) 誰もが体験・鑑賞できる環境づくり	① 誰もが体験・鑑賞できる環境づくり ・ 芸術文化に対するアクセシビリティの調査研究 など	・ 芸術文化に対するアクセシビリティの調査研究の協議	芸術文化に対するアクセシビリティの調査研究の協議	芸術文化に対するアクセシビリティの調査研究の協議及び実施	芸術文化に対するアクセシビリティの調査研究の実施 ハンドブック作成、活用方法検討	ハンドブック周知	ハンドブック周知（芸術文化体験イベントの実施）
		② 誰もが体験・鑑賞できる環境づくり ・ 各コミュニティセンターや公民館などでの芸術文化イベントの実施及び支援 ・ 市民参加型芸術文化事業の実施 など	・ 各コミュニティセンターや公民館などでの芸術文化イベントの実施及び支援 ・ 市民参加型芸術文化事業の実施 など	—	—	まどかびあにおいて劇場体験プログラム等実施 情報収集、情報公開	ヒアリング対象・方法等の検討、実施 支援の検討	身近な場所での芸術文化体験イベントの実施
3（育成・育てよう）	(1) 芸術文化の創造・継承活動への多面的な支援 (2) 芸術文化を活かす担い手と受け手をつなぐ機能の充実	① 若い世代の芸術文化活動の担い手の育成 ・ 新たな芸術文化活動の場の提供 ・ 多様なジャンルを体験できる機会の提供 など	・ 新たな芸術文化活動の場の提供 ・ 多様なジャンルを体験できる機会の提供 など	—	—	ヒアリング・情報収集準備（一部情報収集）	ヒアリング対象・方法等の検討、実施 支援の検討	多様なジャンルの体験ができるイベントの検討
		② 芸術文化活動の企画・運営者（団体含む）への支援 ・ 地域活性化交付金の活用 ・ 企業が行う芸術文化活動の活用 ・ 文化連盟運営補助事業 ・ 芸術助成事業（市民企画） など	・ 地域活性化交付金の活用 ・ 企業が行う芸術文化活動の活用 ・ 文化連盟運営補助事業 ・ 芸術助成事業（市民企画） など	文化連盟等の文化団体への支援	→	【文化連盟への支援】 文化連盟団体紹介ページの充実化 【支援方法の検討】 ヒアリング・情報収集準備（一部情報収集）	【支援方法の検討】 ヒアリング対象・方法等の検討、実施 支援の検討	支援方法の検討
4（連携・なごろう）	(1) 団体や芸術分野を超えた交流の促進 (2) 芸術文化を通じた「社会参加」「交流」の機会を広げる環境づくり	① 芸術分野が広がる活動の推進 ・ 活動団体や芸術分野を超えた交流イベントの実施 など	・ 活動団体や芸術分野を超えた交流イベントの実施 など	—	—	—	サイトを軸とした交流会の検討	サイトを軸とした交流会の検討
		② 芸術文化の他分野への活用 ・ 障がい者アートと企業の連携 など	・ 障がい者アートと企業の連携 など	—	—	ヒアリング・情報収集準備（一部情報収集）	他分野のイベントでの芸術体験ワークショップの実施	他分野で芸術文化を取り入れた取り組みの情報収集 各分野での芸術文化事業支援
5（資源活用）	(1) 芸術文化に関わる多様な資源を活かす仕組みづくり (2) 地域の特性を活かしたイベントの実施支援 (3) 芸術文化の活動場所の把握	① 芸術文化活動を行う個人・団体のネットワークの構築 ・ 芸術文化活動を行う個人・団体の情報集約 ・ 団体のネットワークを活かす仕組みづくり など	・ 芸術文化活動を行う個人・団体の情報集約 ・ 団体のネットワークを活かす仕組みづくり など	—	—	ヒアリング・情報収集準備（一部情報収集）	未実施	個人・団体の情報収集
		② 地域の特性を活かしたイベントの実施支援 ・ 地域の特性を活かしたイベントの実施 ・ 「大野城心のふるさと館」を活用した学びの場の提供 など	・ 地域の特性を活かしたイベントの実施 ・ 「大野城心のふるさと館」を活用した学びの場の提供 など	—	—	ふるさと館つなげる事業の活用方法の検討	未実施	ふるさと館を活用した事業の実施
5（資源活用）	(1) 芸術文化に関わる多様な資源を活かす仕組みづくり (2) 地域の特性を活かしたイベントの実施支援 (3) 芸術文化の活動場所の把握	③ 芸術文化の活動場所の把握 ・ 芸術文化活動ができる新たな施設、空きスペースの調査 など	・ 芸術文化活動ができる新たな施設、空きスペースの調査 など	—	—	—	未実施	活動場所の情報収集

- 芸術文化情報発信サイト整備
- 芸術文化を支える人材育成のためのアートマネジメント研究
- 各コミュニティセンターや公民館などでの芸術文化イベントの実施及び支援
- 芸術文化の他分野への活用